

<京浜歴史科学研究会 2009年春の歴史を歩く会>

# 信仰と遊山の島

- 江ノ島を訪ねて -



神奈川県有数の観光地江ノ島は弁財天信仰の島として知られています。武運長久の守護神であった弁才天は、やがて「弁財天」と呼ばれ技芸や遊興の神として信仰されるようになります。そのため江戸時代以降、身近な観光地として定着しました。しかし近代になって外国人や軍人たちの足跡が残されていることは意外に知られていません。身近な観光地のなかに近世・近代の歴史の息吹を感じてみましょう。

【日時】 4月12日(日)(雨天順延 4月19日<日>)

\*実施の問い合わせは当日午前6～7時までに事務局へ

【集合】 小田急線片瀬江ノ島駅改札口 午前10時

【コース】 片瀬江ノ島駅 江の島弁天橋 モース記念碑 オリンピック噴水 青銅鳥居 岩本楼 児玉神社 江島神社 江の島サムエル・コッキング苑 江の島展望灯台 龍野ヶ丘自然の森(曾禰荒助の碑) 解散

【参加費】 1500円(資料代・コッキング苑入場料込み)

【昼食】 昼食(弁当)は各自でご持参下さい

【解散】 午後2時30分頃江ノ島内で解散予定

【お願い】 参加ご希望の方は事務局まで連絡をお願いします

【事務局】 横浜市港南区芹が谷5-59-12 大湖賢一方

電話(FAX兼)045-825-3736

E-mail: oogo@mvj.biglobe.ne.jp

HP: <http://www.rekikaken.org/rekika>